対象校No. 63　　学校コード F115110105055

注４　　注３

設置年度　令和　4年度

計画の区分：　学部の学科の設置

注１

事前相談

注2

長岡技術科学大学大学院　工学研究科　先端工学専攻　（博士後期課程）

【事前相談】設置に係る設置計画履行状況報告書
（改正前大学設置基準適用）

国立大学法人長岡技術科学大学
令和６年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名	大学戦略課企画・広報室
職名・氏名	室長・五十嵐 千枝
電話番号	０２５８－４７－９２０７
（夜間）	０２５８－４７－９２０７
ｅ－mail	kikaku@jcom.nagaokaut.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
（　　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科　〇〇専攻（修士課程）」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

３　学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

４　対象校No.については、「【別紙】令和６年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

工学研究科

＜先端工学専攻＞　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５
３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１３
４．既設大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４
５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５
６．附帯事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３８
７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４０

1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

国立大学法人　長岡技術科学大学

（2）大　学　名

長岡技術科学大学

（3）調査対象大学等の位置

〒９４０－２１８８
新潟県長岡市上富岡町１６０３－１

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（フリガナ） 氏　　名 （現職就任年月）	（フリガナ） 氏　　名 （現職就任年月）	
学　　長	（カマド　シゲハル） 鎌土　重晴 （令和３年４月１日）		
研究科長	（タケダ　マサトシ） 武田　雅敏 （令和３年４月１日）		

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）令和５年度に報告済の内容　→（５）
令和６年度に報告する内容　→（６）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
・　様式は、令和元年度開設の４年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和６年度までの６年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が７年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
・　留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
工学研究科 先端工学専攻 博士（工学）	工学関係	3 年	30 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	90 人	－	

（注）・　定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
Ａ　入学定員	人 － （　－　） ［　－　］	人	人 － （　－　） ［　－　］	人	人 － （　－　） ［　－　］	人	人 30 （　0　） ［　0　］	人	人 30 （　0　） ［　0　］	人	人 30 （　0　） ［　0　］	人	春季入学以外の学期区分を設ける予定	0.83倍	－	９月入学を入学定員「若干人」として設けている。
志願者数	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ (－) [－]	－ (－) [－]	10 (0) [0]	14 (0) [13]	26 (0) [4]	12 (0) [11]	23 (0) [9]	（　） ［　］				
受験者数	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ (－) [－]	－ (－) [－]	10 (0) [0]	14 (0) [13]	26 (0) [4]	10 (0) [9]	23 (0) [9]	（　） ［　］				
合格者数	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ (－) [－]	－ (－) [－]	10 (0) [0]	14 (0) [13]	26 (0) [4]	10 (0) [9]	23 (0) [9]	（　） ［　］				
Ｂ　入学者数	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ (－) [－]	－ (－) [－]	10 (0) [0]	12 (0) [11]	24 (0) [3]	10 (0) [9]	22 (0) [8]	（　） ［　］				
入学定員超過率 Ｂ／Ａ	－		－		－		0.73		1.13		0.73					

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「－」を記入してください。
・　（　）内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、((　))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「－」を記入してください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　［　］内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
・　「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
・　報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。
（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「－」を選択。）
・　「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和７年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
・　「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
・　「（５）－②　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「４　既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

学年＼対象年度	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	10 [0] (0)	11 [10] (0)	24 [3] (0)	11 [10] (0)	22 [8] (0)	10 [9] (0)	９月入学を入学定員「若干人」として設けている。
２年次			－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	10 [0] (0)	0 [0] (0)	22 [3] (0)	11 [10] (0)	
３年次					－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	10 [0] (0)	0 [0] (0)	
４年次							－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
計	－ [－] (－)		－ [－] (－)		－ [－] (－)		21 [10] (0)		45 [13] (0)		75 [30] (0)		

（注）・　報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　[　　]内には、留学生の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・（　）内には、留年者の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳 入学した年度	退学者数	うち留学生数	主な退学理由（留学生の理由は[ ]書き）
令和元年度	－ 人	－ 人	令和元年度	－ 人	－ 人	
令和2年度	－ 人	－ 人	令和元年度	－ 人	－ 人	
			令和2年度	－ 人	－ 人	
令和3年度	－ 人	－ 人	令和元年度	－ 人	－ 人	
			令和2年度	－ 人	－ 人	
			令和3年度	－ 人	－ 人	
令和4年度	21 人	1 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	1 人	1 人	[除籍(1人)]
令和5年度	45 人	2 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	0 人	0 人	
			令和5年度	2 人	0 人	就職活動・就職(2人)
令和6年度	75 人	0 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	0 人	0 人	
			令和5年度	0 人	0 人	
			令和6年度	0 人	0 人	
合　計		3 人		3 人	1 人	

（注）・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-}\ \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-}\ \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-}\ \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{21} = \boxed{4.76}\ \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{45} = \boxed{4.44}\ \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{75} = \boxed{0}\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

2　授業科目の概要

＜工学研究科　先端工学専攻＞

（1）ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
エネルギー工学分野											
必修科目	エネルギー工学輪講Ⅰ	1･2･3①	3			8	15				5
	エネルギー工学輪講Ⅱ	1･2･3②	3			8	15				5
	研究者倫理	1･2･3①･②	1			8	15				5
	小計(3科目)	－	7	0	0	8	15	0	0	0	5
選択科目	熱エネルギー工学特論	1･2･3②		2			1				1
	流体エネルギー工学特論	1･2･3②		2		1					1
	エネルギー変換・制御工学特論	1･2･3②		2			1				1
	パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論	1･2･3①		2		1	1				1
	電気化学エネルギー工学特論	1･2･3①		2			1				
	超電導材料工学特論	1･2･3②		2		1					
	環境発電セラミック材料工学特論	1･2･3①		2			1				
	エネルギー変換材料工学特論	1･2･3②		2		1					
	脱炭素システム特論	1･2･3②		2		1					
	プラズマ・核融合工学特論	1･2･3①		2			1				
	高エネルギー密度プラズマ物性工学特論	1･2･3①		2			1				
	原子力エネルギーマネジメント特論	1･2･3①		2							1
	応用核化学	1･2･3①		2		1					
	環境放射能特論	1･2･3②		2			1				
	火災・爆発安全特論	1･2･3①		2							1
	生体材料工学特論	1･2･3①		2			1				
	小計(16科目)	－	0	32	0	6	10	0	0	0	6
情報・制御工学分野											
必修科目	情報・制御工学輪講Ⅰ	1･2･3①	3			13	17	1			1
	情報・制御工学輪講Ⅱ	1･2･3②	3			13	17	1			1
	研究者倫理	1･2･3①･②	1			13	17	1			1
	小計(3科目)	－	7	0	0	13	17	1	0	0	1
選択科目	計算機工学特論	1･2･3①		2		1					
	有限要素解析特論	1･2･3②		2			1				
	非線形システム設計特論	1･2･3①		2		1					
	カオス・フラクタル情報数理工学特論	1･2･3①		2							1
	情報回路工学特論	1･2･3②		2		1					
	非線形光学特論	1･2･3②		2		1	2				
	信号画像処理特論	1･2･3①		2			2				
	超精密計測工学特論	1･2･3①		2		1					
	システム制御工学特論	1･2･3②		2			1				
	フィードフォワード制御特論	1･2･3①		2		1					
	データマネジメント特論	1･2･3②		2			1				
	超精密加工工学特論	1･2･3②		2		1					
	機械要素設計工学特論	1･2･3②		2		1					
	機械・環境系設計工学特論	1･2･3①		2		1					
	人間・社会・産業情報学特論	1･2･3②		2		1	1				
	経営戦略特論	1･2･3①		2		1					
	社会情報学特論	1･2･3①		2			2	1			
	情報数理応用工学特論	1･2･3①		2		1	1				
	生体医工学特論	1･2･3①		2		1					
	ネットワークシステム特論	1･2･3②		2			1				
	脳・生体情報工学特論	1･2･3①		2			1				
	小計(21科目)	－	0	42	0	13	13	1	0	0	1
材料工学分野											
必修科目	材料工学輪講Ⅰ	1･2･3①	3			12	13	4			7
	材料工学輪講Ⅱ	1･2･3②	3			12	13	4			7
	研究者倫理	1･2･3①･②	1			12	13	4			7
	小計(3科目)	－	7	0	0	12	13	4	0	0	7
選	先端材料創製工学特論	1･2･3①		2		1					
	応用非破壊材料評価特論	1･2･3①		2		1					
	回折物理学特論	1･2･3②		2			1				
	無機構造材料工学特論	1･2･3②		2		1	1				1
	精密分子設計特論Ⅰ	1･2･3①		2		1					
	精密分子設計特論Ⅱ	1･2･3①		2		1					
	有機機能材料工学特論	1･2･3②		2		1					
	有機固体化学特論	1･2･3②		2		1					
	機能材料工学特論	1･2･3①		2		1	1				1
	材料物性学特論	1･2･3②		2			1				
	光デバイス工学特論	1･2･3②		2		1					

【令和６年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
エネルギー工学分野											
必修科目	エネルギー工学輪講Ⅰ	1･2･3①	3			10	15	1			4
	エネルギー工学輪講Ⅱ	1･2･3②	3			10	15	1			4
	研究者倫理	1･2･3①･②	1			10	15	1			4
	小計(3科目)	－	7	0	0	10	15	1	0	0	4
選択科目	熱エネルギー工学特論	1･2･3②		2			1				1
	流体エネルギー工学特論	1･2･3②		2		1					1
	エネルギー変換・制御工学特論	1･2･3②		2			2				1
	パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論	1･2･3①		2		2	1				0
	電気化学エネルギー工学特論	1･2･3①		2			1				
	超電導材料工学特論	1･2･3②		2		1					
	環境発電セラミック材料工学特論	1･2･3①		2		1	0				
	エネルギー変換材料工学特論	1･2･3②		2		1					
	脱炭素システム特論	1･2･3②		2		1					
	プラズマ・核融合工学特論	1･2･3①		2			1				
	高エネルギー密度プラズマ物性工学特論	1･2･3①		2			0				1
	~~原子力エネルギーマネジメント特論~~	~~1･2･3①~~		~~2~~							~~1~~
	応用核化学	1･2･3①		2		1					
	環境放射能特論	1･2･3②		2			1				
	~~火災・爆発安全特論~~	~~1･2･3①~~		~~2~~							~~1~~
	生体材料工学特論	1･2･3①		2			1				
	イオンビーム工学特論	1･2･3①		2			1				
	小計(17科目)	－	0	30	0	9	9	0	0	0	4
情報・制御工学分野											
必修科目	情報・制御工学輪講Ⅰ	1･2･3①	3			19	19	1			0
	情報・制御工学輪講Ⅱ	1･2･3②	3			19	19	1			0
	研究者倫理	1･2･3①･②	1			19	19	1			0
	小計(3科目)	－	7	0	0	19	19	1	0	0	0
選択科目	計算機工学特論	1･2･3①		2		1					
	有限要素解析特論	1･2･3②		2		1	0				
	非線形システム設計特論	1･2･3①		2		1					
	カオス・フラクタル情報数理工学特論	1･2･3①		2			1				0
	情報回路工学特論	1･2･3②		2		1	1				
	非線形光学特論	1･2･3②		2		2	1				
	信号画像処理特論	1･2･3①		2		1	1				
	超精密計測工学特論	1･2･3①		2		1					
	システム制御工学特論	1･2･3②		2		1	0				
	フィードフォワード制御特論	1･2･3①		2		1					
	データマネジメント特論	1･2･3②		2			1				
	超精密加工工学特論	1･2･3②		2		1					
	機械要素設計工学特論	1･2･3②		2		1					
	機械・環境系設計工学特論	1･2･3①		2		1					
	人間・社会・産業情報学特論	1･2･3②		2		1	2				
	~~経営戦略特論~~	~~1･2･3①~~		~~2~~		~~1~~					
	社会情報学特論	1･2･3①		2		1	1	1			
	情報数理応用工学特論	1･2･3①		2		1	2				
	生体医工学特論	1･2･3①		2		1	3				
	ネットワークシステム特論	1･2･3②		2			1				
	脳・生体情報工学特論	1･2･3①		2			1				
	小計(20科目)	－	0	40	0	17	14	1	0	0	0
材料工学分野											
必修科目	材料工学輪講Ⅰ	1･2･3①	3			12	14	1			3
	材料工学輪講Ⅱ	1･2･3②	3			12	14	1			3
	研究者倫理	1･2･3①･②	1			12	14	1			3
	小計(3科目)	－	7	0	0	12	14	1	0	0	3
選	先端材料創製工学特論	1･2･3①		2		1					
	応用非破壊材料評価特論	1･2･3①		2		1					
	回折物理学特論	1･2･3②		2			1				
	無機構造材料工学特論	1･2･3②		2		0	0				1
	精密分子設計特論Ⅰ	1･2･3①		2		1					
	精密分子設計特論Ⅱ	1･2･3①		2		1					
	有機機能材料工学特論	1･2･3②		2		1					
	有機固体化学特論	1･2･3②		2		1					
	機能材料工学特論	1･2･3①		2		1	0				0
	材料物性学特論	1･2･3②		2		1	0				
	光デバイス工学特論	1･2･3②		2		1					

択科目	エレクトロセラミックス工学特論	1・2・3②		2			1				
	破壊予測工学特論	1・2・3②		2		1					
	構造安全設計特論	1・2・3②		2			1				
	持続可能環境材料工学特論	1・2・3②		2							1
	機能性無機材料工学特論	1・2・3①		2		1	1				
	ものづくりDXシステム特論	1・2・3①		2							1
	電磁波・光波制御工学特論	1・2・3②		2		1	2				
	分子ロボット工学特論	1・2・3②		2				1			
	結晶工学特論	1・2・3②		2			1				
	計算材料科学特論	1・2・3①		2			1				
	レーザ加工学特論	1・2・3②		2			1				
	小計(22科目)	－	0	44	0	12	12	1	0	0	4
社会環境・生物機能工学分野											
必修科目	社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ	1・2・3①	3			13	19				8
	社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ	1・2・3②	3			13	19				8
	研究者倫理	1・2・3①・②	1			13	19				8
	小計(3科目)	－	7	0	0	13	19	0	0	0	8
選択科目	防災安全・災害復興学特論	1・2・3①		2		1					
	複合材料・構造学特論	1・2・3①		2		1	1				
	材料寿命及び余寿命予測特論	1・2・3②		2		1					
	鋼構造学特論	1・2・3②		2		1					
	都市交通計画学特論	1・2・3②		2		1					
	国土総合計画学特論	1・2・3②		2			1				
	水圏工学特論	1・2・3①		2		2	2				
	環境システム工学特論	1・2・3②		2			2				3
	応用地盤解析学特論	1・2・3①		2		1	1				
	災害軽減・復興システム学特論	1・2・3①		2		1	1				
	地圏工学特論	1・2・3②		2		1					
	地球環境計測工学特論	1・2・3②		2			1				
	生物材料応用工学特論	1・2・3①		2			1				
	植物遺伝子工学特論	1・2・3①		2			1				
	幹細胞工学特論	1・2・3①		2							1
	微生物機能利用工学特論	1・2・3②		2		1					
	植物統合工学特論	1・2・3②		2			1				
	環境応用生化学特論	1・2・3②		2		1					
	野生動物管理工学特論	1・2・3①		2			1				
	糖鎖生命工学特論	1・2・3②		2			1				
	イオンチャンネルと興奮膜	1・2・3②		2		1					
	バイオリファイナリー研究開発	1・2・3②		2							1
	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス融合特論	1・2・3②		2							1
	神経機能制御学	1・2・3②		2			1				
	遺伝子工学特論	1・2・3②		2			1				
	小計(25科目)	－	0	50	0	13	16	0	0	0	6
合計(96科目)		－	28	168	0	46	64	5	0	0	14

卒業要件及び履修方法

履修方法
必修科目7単位を含め42単位(修士課程又は博士前期課程における修得単位30単位を含む)以上修得しなければならない。

課程の修了
(1) 博士課程を修了するには、大学院に5年(修士課程を修了した者にあっては、当該課程における2年の在学期間を含む。)以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文を提出してその審査及び最終試験に合格しなければならない。
(2) 博士論文は、在学期間中に所定の期日までに提出しなければならない。

択科目	エレクトロセラミックス工学特論	1・2・3②		2			1				
	破壊予測工学特論	1・2・3②		2		1					
	構造安全設計特論	1・2・3②		2			1				
	持続可能環境材料工学特論	1・2・3②		2			1				0
	機能性無機材料工学特論	1・2・3①		2		1	1				
	ものづくりDXシステム特論	1・2・3①		2							1
	電磁波・光波制御工学特論	1・2・3②		2		1	3				
	分子ロボット工学特論	1・2・3②		2			1	0			
	結晶工学特論	1・2・3②		2			1				
	計算材料科学特論	1・2・3①		2			1				
	レーザ加工学特論	1・2・3②		2			1				
	小計(22科目)	－	0	44	0	12	12	0	0	0	2
社会環境・生物機能工学分野											
必修科目	社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ	1・2・3①	3			14	17	1			5
	社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ	1・2・3②	3			14	17	1			5
	研究者倫理	1・2・3①・②	1			14	17	1			5
	小計(3科目)	－	7	0	0	14	17	1	0	0	5
選択科目	防災安全・災害復興学特論	1・2・3①		2		1					
	複合材料・構造学特論	1・2・3①		2		1	1				
	材料寿命及び余寿命予測特論	1・2・3②		2		1					
	鋼構造学特論	1・2・3②		2		1					
	都市交通計画学特論	1・2・3②		2		1					
	国土総合計画学特論	1・2・3②		2			1				
	水圏工学特論	1・2・3①		2		2	2				
	環境システム工学特論	1・2・3②		2		1	0				3
	応用地盤解析学特論	1・2・3①		2		1	1				
	災害軽減・復興システム学特論	1・2・3①		2		1	0				
	地圏工学特論	1・2・3②		2		1					
	地球環境計測工学特論	1・2・3②		2			1				
	生物材料応用工学特論	1・2・3①		2			1				
	植物遺伝子工学特論	1・2・3①		2			1				
	幹細胞工学特論	1・2・3①		2							1
	微生物機能利用工学特論	1・2・3②		2		1					
	植物統合工学特論	1・2・3②		2			1				
	環境応用生化学特論	1・2・3②		2		1					
	野生動物管理工学特論	1・2・3①		2			1				
	糖鎖生命工学特論	1・2・3②		2			1				
	イオンチャンネルと興奮膜	1・2・3②		2		1					
	バイオリファイナリー研究開発	1・2・3②		2							1
	~~スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス融合特論~~	~~1・2・3②~~		~~2~~							~~1~~
	神経機能制御学	1・2・3②		2			1				
	遺伝子工学特論	1・2・3②		2			1				
	生体分子運動工学特論	1・2・3①		2			1				
	環境微生物工学特論	1・2・3①		2			1				
	小計(26科目)	－	0	52	0	14	15	0	0	0	5
合計(97科目)		－	28	166	0	55	65	4	0	0	12

卒業要件及び履修方法

履修方法
必修科目7単位を含め42単位(修士課程又は博士前期課程における修得単位30単位を含む)以上修得しなければならない。

課程の修了
(1) 博士課程を修了するには、大学院に5年(修士課程を修了した者にあっては、当該課程における2年の在学期間を含む。)以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文を提出してその審査及び最終試験に合格しなければならない。
(2) 博士論文は、在学期間中に所定の期日までに提出しなければならない。

【令和５年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
エネルギー工学分野											
必修科目	エネルギー工学輪講Ⅰ	1･2･3①	3			10	11	3			4
	エネルギー工学輪講Ⅱ	1･2･3②	3			10	11	3			4
	研究者倫理	1･2･3①･②	1			10	11	3			4
	小計(3科目)	－	7	0	0	10	11	3	0	0	4
選択科目	熱エネルギー工学特論	1･2･3②		2			1				1
	流体エネルギー工学特論	1･2･3②		2		1					1
	エネルギー変換・制御工学特論	1･2･3②		2			2				1
	パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論	1･2･3①		2		2	1				0
	電気化学エネルギー工学特論	1･2･3①		2			1				
	超電導材料工学特論	1･2･3②		2		1					
	環境発電セラミック材料工学特論	1･2･3①		2		1	0				
	エネルギー変換材料工学特論	1･2･3②		2		1					
	脱炭素システム特論	1･2･3②		2		1					
	プラズマ・核融合工学特論	1･2･3①		2			1				
	高エネルギー密度プラズマ物性工学特論	1･2･3①		2			0				1
	原子力エネルギーマネジメント特論	1･2･3①		2							1
	応用核化学	1･2･3①		2		1					
	環境放射能特論	1･2･3②		2			1				
	火災・爆発安全特論	1･2･3①		2							1
	生体材料工学特論	1･2･3①		2			1				
	小計(16科目)	－	0	32	0	9	8	0	0	0	6
情報・制御工学分野											
必修科目	情報・制御工学輪講Ⅰ	1･2･3①	3			18	17	1			0
	情報・制御工学輪講Ⅱ	1･2･3②	3			18	17	1			0
	研究者倫理	1･2･3①･②	1			18	17	1			0
	小計(3科目)	－	7	0	0	18	17	1	0	0	0
選択科目	計算機工学特論	1･2･3①		2		1					
	有限要素解析特論	1･2･3②		2			1				
	非線形システム設計特論	1･2･3①		2		1					
	カオス・フラクタル情報数理工学特論	1･2･3①		2			1				0
	情報回路工学特論	1･2･3②		2		1					
	非線形光学特論	1･2･3②		2		2	1				
	信号画像処理特論	1･2･3①		2		1	1				
	超精密計測工学特論	1･2･3①		2		1					
	システム制御工学特論	1･2･3②		2		1	0				
	フィードフォワード制御特論	1･2･3①		2		1					
	データマネジメント特論	1･2･3②		2			1				
	超精密加工工学特論	1･2･3②		2		1					
	機械要素設計工学特論	1･2･3②		2		1					
	機械・環境系設計工学特論	1･2･3①		2		1					
	人間・社会・産業情報学特論	1･2･3②		2		1	3				
	経営戦略特論	1･2･3①		2		1					
	社会情報学特論	1･2･3①		2		1	1	0			
	情報数理応用工学特論	1･2･3①		2		1	2				
	生体医工学特論	1･2･3①		2		1	2				
	ネットワークシステム特論	1･2･3②		2			1				
	脳・生体情報工学特論	1･2･3①		2			1				
	小計(21科目)	－	0	42	0	17	15	0	0	0	0
材料工学分野											
必修科目	材料工学輪講Ⅰ	1･2･3①	3			12	15	1			4
	材料工学輪講Ⅱ	1･2･3②	3			12	15	1			4
	研究者倫理	1･2･3①･②	1			12	15	1			4
	小計(3科目)	－	7	0	0	12	15	1	0	0	4
選択科目	先端材料創製工学特論	1･2･3①		2		1					
	応用非破壊材料評価特論	1･2･3①		2		1					
	回折物理学特論	1･2･3②		2			1				
	無機構造材料工学特論	1･2･3②		2		1	0				2
	精密分子設計特論Ⅰ	1･2･3①		2		1					
	精密分子設計特論Ⅱ	1･2･3①		2		1					
	有機機能材料工学特論	1･2･3②		2		1					
	有機固体化学特論	1･2･3②		2		1					
	機能材料工学特論	1･2･3①		2		1	1				0
	材料物性学特論	1･2･3②		2			1				
	光デバイス工学特論	1･2･3②		2		1					
	エレクトロセラミックス工学特論	1･2･3②		2			1				
	破壊予測工学特論	1･2･3②		2		1					
	構造安全設計特論	1･2･3②		2			1				
	持続可能環境材料工学特論	1･2･3②		2							1
	機能性無機材料工学特論	1･2･3①		2		1	1				

【令和４年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
エネルギー工学分野											
必修科目	エネルギー工学輪講Ⅰ	1･2･3①	3			8	15	3			4
	エネルギー工学輪講Ⅱ	1･2･3②	3			8	15	3			4
	研究者倫理	1･2･3①･②	1			8	15	3			4
	小計(3科目)	－	7	0	0	8	15	3	0	0	4
選択科目	熱エネルギー工学特論	1･2･3②		2			1				1
	流体エネルギー工学特論	1･2･3②		2		1					1
	エネルギー変換・制御工学特論	1･2･3②		2			3				1
	パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論	1･2･3①		2		2	1				1
	電気化学エネルギー工学特論	1･2･3①		2			1				
	超電導材料工学特論	1･2･3②		2		1					
	環境発電セラミック材料工学特論	1･2･3①		2			1				
	エネルギー変換材料工学特論	1･2･3②		2		1					
	脱炭素システム特論	1･2･3②		2		1					
	プラズマ・核融合工学特論	1･2･3①		2			1				
	高エネルギー密度プラズマ物性工学特論	1･2･3①		2			0				1
	原子力エネルギーマネジメント特論	1･2･3①		2							1
	応用核化学	1･2･3①		2		1					
	環境放射能特論	1･2･3②		2			1				
	火災・爆発安全特論	1･2･3①		2							1
	生体材料工学特論	1･2･3①		2			1				
	小計(16科目)	－	0	32	0	7	11	0	0	0	7
情報・制御工学分野											
必修科目	情報・制御工学輪講Ⅰ	1･2･3①	3			18	16	0			1
	情報・制御工学輪講Ⅱ	1･2･3②	3			18	16	0			1
	研究者倫理	1･2･3①･②	1			18	16	0			1
	小計(3科目)	－	7	0	0	18	16	0	0	0	1
選択科目	計算機工学特論	1･2･3①		2		1					
	有限要素解析特論	1･2･3②		2			1				
	非線形システム設計特論	1･2･3①		2		1					
	カオス・フラクタル情報数理工学特論	1･2･3①		2							1
	情報回路工学特論	1･2･3②		2		1					
	非線形光学特論	1･2･3②		2		2	1				
	信号画像処理特論	1･2･3①		2		1	1				
	超精密計測工学特論	1･2･3①		2		1					
	システム制御工学特論	1･2･3②		2		1	0				
	フィードフォワード制御特論	1･2･3①		2		1					
	データマネジメント特論	1･2･3②		2			1				
	超精密加工工学特論	1･2･3②		2		1					
	機械要素設計工学特論	1･2･3②		2		1					
	機械・環境系設計工学特論	1･2･3①		2		1					
	人間・社会・産業情報学特論	1･2･3②		2		1	3				
	経営戦略特論	1･2･3①		2		1					
	社会情報学特論	1･2･3①		2		1	1	0			
	情報数理応用工学特論	1･2･3①		2		1	2				
	生体医工学特論	1･2･3①		2		1	2				
	ネットワークシステム特論	1･2･3②		2			1				
	脳・生体情報工学特論	1･2･3①		2			1				
	小計(21科目)	－	0	42	0	17	14	0	0	0	1
材料工学分野											
必修科目	材料工学輪講Ⅰ	1･2･3①	3			12	15	1			4
	材料工学輪講Ⅱ	1･2･3②	3			12	15	1			4
	研究者倫理	1･2･3①･②	1			12	15	1			4
	小計(3科目)	－	7	0	0	12	15	1	0	0	4
選択科目	先端材料創製工学特論	1･2･3①		2		1					
	応用非破壊材料評価特論	1･2･3①		2		1					
	回折物理学特論	1･2･3②		2			1				
	無機構造材料工学特論	1･2･3②		2		1	0				2
	精密分子設計特論Ⅰ	1･2･3①		2		1					
	精密分子設計特論Ⅱ	1･2･3①		2		1					
	有機機能材料工学特論	1･2･3②		2		1					
	有機固体化学特論	1･2･3②		2		1					
	機能材料工学特論	1･2･3①		2		1	1				0
	材料物性学特論	1･2･3②		2			1				
	光デバイス工学特論	1･2･3②		2		1					
	エレクトロセラミックス工学特論	1･2･3②		2			1				
	破壊予測工学特論	1･2･3②		2		1					
	構造安全設計特論	1･2･3②		2			1				
	持続可能環境材料工学特論	1･2･3②		2							1
	機能性無機材料工学特論	1･2･3①		2		1	1				

	ものづくりDXシステム特論	1・2・3①		2							1
	電磁波・光波制御工学特論	1・2・3②		2		1	3				
	分子ロボット工学特論	1・2・3②		2			1	0			
	結晶工学特論	1・2・3②		2			1				
	計算材料科学特論	1・2・3①		2			1				
	レーザ加工学特論	1・2・3②		2			1				
	小計(22科目)	－	0	44	0	12	13	0	0	0	4
社会環境・生物機能工学専攻											
必修科目	社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ	1・2・3①	3			14	19	1			5
	社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ	1・2・3②	3			14	19	1			5
	研究者倫理	1・2・3①・②	1			14	19	1			5
	小計(3科目)	－	7	0	0	14	19	1	0	0	5
選択科目	防災安全・災害復興学特論	1・2・3①		2		1					
	複合材料・構造学特論	1・2・3①		2		1	1				
	材料寿命及び余寿命予測特論	1・2・3②		2		1					
	鋼構造学特論	1・2・3②		2		1					
	都市交通計画学特論	1・2・3②		2		1					
	国土総合計画学特論	1・2・3②		2			1				
	水圏工学特論	1・2・3①		2		2	2				
	環境システム工学特論	1・2・3②		2		1	0				3
	応用地盤解析学特論	1・2・3①		2		1	1				
	災害軽減・復興システム学特論	1・2・3①		2		1	1				
	地圏工学特論	1・2・3②		2		1					
	地球環境計測工学特論	1・2・3②		2			1				
	生物材料応用工学特論	1・2・3①		2			1				
	植物遺伝子工学特論	1・2・3①		2			1				
	幹細胞工学特論	1・2・3①		2							1
	微生物機能利用工学特論	1・2・3②		2		1					
	植物統合工学特論	1・2・3②		2			1				
	環境応用生化学特論	1・2・3②		2		1					
	野生動物管理工学特論	1・2・3①		2			1				
	糖鎖生命工学特論	1・2・3②		2			1				
	イオンチャンネルと興奮膜	1・2・3②		2		1					
	バイオリファイナリー研究開発	1・2・3②		2							1
	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス融合特論	1・2・3②		2							1
	神経機能制御学	1・2・3②		2			1				
	遺伝子工学特論	1・2・3②		2			1				
	生体分子運動工学特論	**1・2・3①**		**2**			**1**				
	環境微生物工学特論	**1・2・3①**		**2**			**1**				
	小計(27科目)	－	0	54	0	14	16	0	0	0	6
合計(98科目)		－	28	172	0	54	62	6	0	0	14

卒業要件及び履修方法

履修方法
必修科目7単位を含め42単位(修士課程又は博士前期課程における修得単位30単位を含む)以上修得しなければならない。

課程の修了
(1) 博士課程を修了するには、大学院に5年(修士課程を修了した者にあっては、当該課程における2年の在学期間を含む。)以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文を提出してその審査及び最終試験に合格しなければならない。
(2) 博士論文は、在学期間中に所定の期日までに提出しなければならない。

	ものづくりDXシステム特論	1・2・3①		2							1
	電磁波・光波制御工学特論	1・2・3②		2		1	3				
	分子ロボット工学特論	1・2・3②		2			1	0			
	結晶工学特論	1・2・3②		2			1				
	計算材料科学特論	1・2・3①		2			1				
	レーザ加工学特論	1・2・3②		2			1				
	小計(22科目)	－	0	44	0	12	13	0	0	0	4
社会環境・生物機能工学専攻											
必修科目	社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ	1・2・3①	3			13	20	1			5
	社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ	1・2・3②	3			13	20	1			5
	研究者倫理	1・2・3①・②	1			13	20	1			5
	小計(3科目)	－	7	0	0	13	20	1	0	0	5
選択科目	防災安全・災害復興学特論	1・2・3①		2		1					
	複合材料・構造学特論	1・2・3①		2		1	1				
	材料寿命及び余寿命予測特論	1・2・3②		2		1					
	鋼構造学特論	1・2・3②		2		1					
	都市交通計画学特論	1・2・3②		2		1					
	国土総合計画学特論	1・2・3②		2			1				
	水圏工学特論	1・2・3①		2		2	2				
	環境システム工学特論	1・2・3②		2			2				3
	応用地盤解析学特論	1・2・3①		2		1	1				
	災害軽減・復興システム学特論	1・2・3①		2		1	1				
	地圏工学特論	1・2・3②		2		1					
	地球環境計測工学特論	1・2・3②		2			1				
	生物材料応用工学特論	1・2・3①		2			1				
	植物遺伝子工学特論	1・2・3①		2			1				
	幹細胞工学特論	1・2・3①		2							1
	微生物機能利用工学特論	1・2・3②		2		1					
	植物統合工学特論	1・2・3②		2			1				
	環境応用生化学特論	1・2・3②		2		1					
	野生動物管理工学特論	1・2・3①		2			1				
	糖鎖生命工学特論	1・2・3②		2			1				
	イオンチャンネルと興奮膜	1・2・3②		2		1					
	バイオリファイナリー研究開発	1・2・3②		2							1
	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス融合特論	1・2・3②		2							1
	神経機能制御学	1・2・3②		2			1				
	遺伝子工学特論	1・2・3②		2			1				
	小計(25科目)	－	0	50	0	13	16	0	0	0	6
合計(96科目)		－	28	168	0	51	66	5	0	0	15

卒業要件及び履修方法

履修方法
必修科目7単位を含め42単位(修士課程又は博士前期課程における修得単位30単位を含む)以上修得しなければならない。

課程の修了
(1) 博士課程を修了するには、大学院に5年(修士課程を修了した者にあっては、当該課程における2年の在学期間を含む。)以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文を提出してその審査及び最終試験に合格しなければならない。
(2) 博士論文は、在学期間中に所定の期日までに提出しなければならない。

（注）
- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
- 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
- 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
- １ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
- 不要な年度（令和５年度開設であれば令和４年度以前）の表は適宜削除してください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）
- 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に（新）又は（旧）と追記してください。
（例：記載順）【認可時又は届出時】→【令和６年度】(新)→【令和５年度】(新)→【令和４年度】→【令和３年度】→【令和６年度】(旧)→【令和５年度】(旧)

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【令和４年度】

・教員の採用および所属変更により、「エネルギー工学輪講Ⅰ、エネルギー工学輪講Ⅱ、研究者倫理」の専任教員等の配置を「教授8、准教授15、兼任・兼担5」から「教授8、准教授15、講師3、兼任・兼担4」に変更。
・授業分担の見直しにより、「エネルギー変換・制御工学特論」の専任教員等の配置を「准教授1、兼任・兼担1」から「准教授3、兼任・兼担1」に変更。
・授業分担の見直しにより、「パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、兼任・兼担1」から「教授2、准教授1、兼任・兼担1」に変更。
・教員の所属変更により、「高エネルギー密度プラズマ物性工学特論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼担1」に変更。
・教員の退職および昇任により、「情報・制御工学輪講Ⅰ、情報・制御工学輪講Ⅱ、研究者倫理の専任教員等の配置を「教授13、准教授17、講師1、兼任・兼担1」から「教授18、准教授16、兼任・兼担1」に変更。
・教員の昇任により、「非線形光学特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2」から「教授2、准教授1」に変更。
・教員の昇任により、「信号画像処理特論」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1、准教授1」に変更。
・教員の昇任により、「システム制御工学特論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・授業分担の見直しにより、「人間・社会・産業情報学特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1、准教授3」に変更。
・教員の昇任及び退職により、「社会情報学特論」の専任教員等の配置を「准教授2、講師1」から「教授1、准教授1」に変更。
・授業分担の見直しにより、「情報数理応用工学特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1、准教授2」に変更。
・授業分担の見直しにより、「生体医工学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授2」に変更。
・教員の採用、昇任および所属変更により、「材料工学輪講Ⅰ、材料工学輪講Ⅱ、研究者倫理」の専任教員等の配置を「教授12、准教授13、講師4、兼任・兼担7」から「教授12、准教授15、講師1、兼任・兼担4」に変更。
・教員の所属変更により、「無機構造材料工学特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、兼任・兼担1」から「教授1、兼任・兼担2」に変更。
・教員の退職により、「機能材料工学特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、兼任・兼担1」から「教授1、准教授1」に変更。
・授業分担の見直しにより、「電磁波・光波制御工学特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2」から「教授1、准教授3」に変更。
・教員の昇任により、「分子ロボット工学特論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・教員の採用および昇任により、「社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ、社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ、研究者倫理」の専任教員等の配置を「教授13、准教授19、兼任・兼担8」から「教授13、准教授20、講師1、兼任・兼担5」に変更。

【令和５年度】

・教員の昇任および退職により、「エネルギー工学輪講Ⅰ」、「エネルギー工学輪講Ⅱ」、「研究者倫理」の専任教員等の配置を「教授8、准教授15、講師3、兼任・兼担4」から「教授10、准教授11、講師3、兼任・兼担4」に変更。
・授業分担の見直しにより、「エネルギー変換・制御工学特論」の専任教員等の配置を「教授3、兼任・兼担1」から「教授2、兼任・兼担1」に変更。
・授業分担の見直しにより、「パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、兼任・兼担1」から「教授2、准教授1」に変更。
・教員の昇任により、「環境発電セラミック材料工学特論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・教員の採用、昇任および退職により、「情報・制御工学輪講Ⅰ」、「情報・制御工学輪講Ⅱ」、「研究者倫理」の専任教員等の配置を「教授18、准教授16、兼任・兼担1」から「教授18、准教授17、講師1」に変更。
・授業分担の見直しにより、「カオス・フラクタル情報数理工学特論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「准教授1」に変更。
・教員の昇任により、「社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ」、「社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ」、「研究者倫理」の専任教員等の配置を「教授13、准教授20、講師1、兼任・兼担5」から「教授14、准教授19、講師1、兼任・兼担5」に変更。
・授業分担の見直しにより、「環境システム工学特論」の専任教員等の配置を「准教授2、兼任・兼担3」から「准教授1、兼任・兼担3」に変更。
・教育課程の見直しにより、「生体分子運動工学特論」、「環境微生物工学特論」を追加。

【令和６年度】

・教員の退職及び昇任により「エネルギー工学輪講Ⅰ、エネルギー工学輪講Ⅱ、研究者倫理」の専任教員等の配置を「教授10、准教授11、講師3、兼任・兼担4」から「教授10、准教授15、講師1、兼任・兼担4」に変更。
・教員の退職及び昇任により「情報・制御工学輪講Ⅰ」、「情報・制御工学輪講Ⅱ」、「研究者倫理」の専任教員等の配置を「教授18、准教授17、講師1」から「教授19、准教授19、講師1」に変更。
・教員の昇任により「有限要素解析特論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・授業分担の見直しにより「情報回路工学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1」に変更。
・教員の退職により「人間・社会・産業情報学特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授3」から「教授1、准教授2」に変更。
・授業分担の見直しにより「社会情報学特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1、准教授1、講師1」に変更。
・授業分担の見直しにより「生体医工学特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2」から「教授1、准教授3」に変更。
・教員の退職により「材料工学輪講Ⅰ」、「材料工学輪講Ⅱ」、「研究者倫理」の専任教員等の配置を「教授12、准教授15、兼任・兼担4」から「教授12、准教授14、兼任・兼担3」に変更。
・授業分担の見直し及び教員の退職により「無機構造材料工学特論」の専任教員等の配置を「教授1、兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
・授業分担の見直しにより「機能材料工学特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1」に変更。
・授業分担の見直しにより「材料物性学特論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・授業分担の見直しにより「持続可能環境材料工学特論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「准教授1」に変更。
・教員の退職により、「社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ」、「社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ」、「研究者倫理」の専任教員等の配置を「教授14、准教授19、講師1、兼任・兼担5」から「教授14、准教授17、講師1、兼任・兼担5」に変更。
・教員の退職により「災害軽減・復興システム学特論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1」に変更。
・教員の退職及び教育課程の見直しにより「原子力エネルギーマネジメント特論」、「火災・爆発安全特論」、「経営戦略特論」「スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス融合特論」を廃止。
・教育課程の見直しにより「イオンビーム工学特論」を追加。

（注）・　２（１）ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（令和５年度開設であれば令和４年度以前）の表は適宜削除してください。
・　指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ１つの枠内に記入してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
12 科目	84 科目	0 科目	96 科目	12 科目 [0]	85 科目 [1]	0 科目 [0]	97 科目 [1]	

（注）・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、［ ］内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）
・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

（3） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

（注）・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

（4） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	原子力エネルギーマネジメント特論	2	1・2・3①	専門	選択	教育課程の見直しによる廃止
2	火災・爆発安全特論	2	1・2・3①	専門	選択	教育課程の見直しによる廃止
3	経営戦略特論	2	1・2・3①	専門	選択	教育課程の見直しによる廃止
4	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス融合特論	2	1・2・3②	専門	選択	教育課程の見直しによる廃止

（注）・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
・ 該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

（5） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

選択科目であり、履修上の問題は生じていない。学生には履修案内にて周知。

（注）・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

（６）「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{4}{96} = \boxed{4.16}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・　「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区分		内容				備考
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
	校舎敷地	242,155 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	242,155 ㎡	
	運動場用地	92,712 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	92,712 ㎡	
	小計	334,867 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	334,867 ㎡	
	その他	42,617 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	42,617 ㎡	
	合計	377,484 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	377,484 ㎡	
(2) 校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
		94,883 ~~90,704~~ ㎡ (90,704 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	94,883 ~~90,704~~ ㎡ (90,704 ㎡)	建物の新築等による（６）
(3) 教室等		講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設
		40 ~~39~~ ~~36~~ 室	43 ~~46~~ ~~47~~ 室	646 701 ~~717~~ ~~833~~ 室	11 10 ~~11~~ ~~3~~ 室 (補助職員 人)	1 室 (補助職員 人)
						使用区別変更に伴う増減（６）（５）（４）
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室数		
		工学研究科　先端工学専攻		193 ~~188~~ ~~199~~ ~~197~~ 室		大学全体 使用区別変更に伴う増減（６）（５）（４）

(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書〔うち外国書〕冊	学術雑誌〔うち外国書〕種	電子ジャーナル〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	
	工学研究科 先端工学専攻	171,900〔67,000〕 166,765〔63,170〕 ~~168,429〔65,118〕~~ ~~167,122〔64,690〕~~ ~~(166,672〔64,988〕)~~	12,300〔10,200〕 9,679〔7,635〕 ~~9,855〔7,810〕~~ ~~9,854〔7,806〕~~ ~~(9,903〔7,837〕)~~	8,800〔8,750〕 6,121〔6,114〕 ~~6,293〔6,289〕~~ ~~6,291〔6,287〕~~ ~~(6,337〔6,333〕)~~	1,500 1,482 ~~1,467~~ ~~1,633~~ ~~(1,380)~~	0 (0)	0 (0)	大学全体 購入及び廃棄等に伴う増減（６）（５）（４）
	計	171,900〔67,000〕 166,765〔63,170〕 ~~168,429〔65,118〕~~ ~~167,122〔64,690〕~~ ~~(166,672〔64,988〕)~~	12,300〔10,200〕 9,679〔7,635〕 ~~9,855〔7,810〕~~ ~~9,854〔7,806〕~~ ~~(9,903〔7,837〕)~~	8,800〔8,750〕 6,121〔6,114〕 ~~6,293〔6,289〕~~ ~~6,291〔6,287〕~~ ~~(6,337〔6,333〕)~~	1,500 1,482 ~~1,467~~ ~~1,633~~ ~~(1,380)~~	0 (0)	0 (0)	

(6) 図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	
	3,159 ㎡	255 ~~309~~	191,000	大学全体 配置換えに伴う減

(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要		
	2,715 ㎡	野球場、テニスコート、ゴルフ練習場	屋内プール、トレーニングルーム、弓道場	大学全体

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
経費の見積り	教員１人当り研究費等	― 千円	― 千円	図書購入費	― 千円	― 千円	― 千円
	共同研究費等	― 千円	― 千円	設備購入費	― 千円	― 千円	― 千円

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	― 千円	― 千円	― 千円	― 千円	― 千円	― 千円

学生納付金以外の維持方法の概要

（注）・　設置時の計画を、申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(５)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（６）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　既設大学等の状況

大学の名称	長岡技術科学大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	備考			
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度					
＜学士課程＞														
工学部														
工学課程	4	80	３年次 340	1000	学士（工学）	1.14	－	令和6※	令和4	新潟県長岡市上富岡町1603-1	※ 3年次編入学定員のみ変更			
機械創造工学課程	4	―	３年次 -	―	学士（工学）	－	－		平成12	同上	令和4年学生募集停止			
電気電子情報工学課程	4	―	３年次 -	―	学士（工学）	－	－		平成12	同上	令和4年学生募集停止			
物質材料工学課程	4	―	３年次 -	―	学士（工学）	－	－		昭和52	同上	令和4年学生募集停止			
環境社会基盤工学課程	4	―	３年次 -	―	学士（工学）	－	－		平成27	同上	令和4年学生募集停止			
生物機能工学課程	4	―	３年次 -	―	学士（工学）	－	－		平成元	同上	令和4年学生募集停止			
情報・経営システム工学課程	4	―	３年次 -	―	学士（工学）	－	－		平成12	同上	令和4年学生募集停止			
学部全体	―	80	３年次 340	1000	―	－	－	―	―	―				

（注）・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の５月１日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。
・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度ＡＣの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「収容定員充足率」には、報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和７年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の**学科**については、**必ず太字にしてください**。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5　教員組織の状況

＜工学研究科　先端工学専攻＞

（1）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授（工学研究科長）	武田　雅敏 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ エネルギー変換材料工学特論 研究者倫理
兼担	講師	大石　潔 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論 研究者倫理
専	教授	門脇　敏 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 火災・爆発安全特論 研究者倫理
専	教授	河合　晃 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機能材料工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	教授	北谷　英嗣 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	教授	塩野谷　明 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス融合特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	本多　元 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	城所　俊一 ＜令和4年4月＞ 理学博士	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ

【令和４年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授（工学研究科長）	武田　雅敏 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ エネルギー変換材料工学特論 研究者倫理
専	教授	大石　潔 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論 研究者倫理
専	教授	門脇　敏 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 火災・爆発安全特論 研究者倫理
専	教授	塩野谷　明 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス融合特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	本多　元 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	城所　俊一 ＜令和4年4月＞ 理学博士	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授（工学研究科長）	武田　雅敏 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ エネルギー変換材料工学特論 研究者倫理
専	教授	門脇　敏 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 火災・爆発安全特論 研究者倫理
専	教授	塩野谷　明 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス融合特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	本多　元 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	城所　俊一 ＜令和4年4月＞ 理学博士	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ

【令和６年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授（工学研究科長）	武田　雅敏 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ エネルギー変換材料工学特論 研究者倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	井原　郁夫 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	応用非破壊材料評価特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	教授	竹中　克彦 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 精密分子設計特論Ⅰ
専	教授	大塚　悟 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	応用地盤解析学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	明田川　正人 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 超精密計測工学特論
専	教授	原　信一郎 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 情報数理応用工学特論
専	教授	阿部　雅二朗 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機械・環境系設計工学特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	陸　旻皎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 水圏工学特論
専	教授	滝本　浩一 ＜令和4年4月＞ 理学博士	イオンチャンネルと興奮膜 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	高橋　勉 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 流体エネルギー工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	李　志東 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 脱炭素システム特論
専	教授	江　偉華 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	教授	松原　浩 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機能材料工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	教授	湯川　高志 ＜令和4年4月＞ 博士（情報学）	計算機工学特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	小野　浩司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 電磁波・光波制御工学特論
専	教授	斎藤　秀俊 ＜令和4年4月＞ 工学博士	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 無機構造材料工学特論
専	教授	岩崎　英治 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 鋼構造学特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	高橋　修 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料寿命及び余寿命予測特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	佐野　可寸志 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 都市交通計画学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	李　志東 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 脱炭素システム特論
専	教授	江　偉華 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	教授	松原　浩 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機能材料工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	教授	湯川　高志 ＜令和4年4月＞ 博士（情報学）	計算機工学特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	小野　浩司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 電磁波・光波制御工学特論
専	教授	斎藤　秀俊 ＜令和4年4月＞ 工学博士	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 無機構造材料工学特論
専	教授	岩崎　英治 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 鋼構造学特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	高橋　修 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料寿命及び余寿命予測特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	佐野　可寸志 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 都市交通計画学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	李　志東 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 脱炭素システム特論
専	教授	江　偉華 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	教授	松原　浩 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機能材料工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	教授	湯川　高志 ＜令和4年4月＞ 博士（情報学）	計算機工学特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	小野　浩司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 電磁波・光波制御工学特論
専	教授	斎藤　秀俊 ＜令和4年4月＞ 工学博士	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 無機構造材料工学特論
専	教授	岩崎　英治 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 鋼構造学特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	高橋　修 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料寿命及び余寿命予測特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	佐野　可寸志 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 都市交通計画学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	李　志東 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 脱炭素システム特論
専	教授	江　偉華 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	教授	松原　浩 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機能材料工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	教授	湯川　高志 ＜令和4年4月＞ 博士（情報学）	計算機工学特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	小野　浩司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 電磁波・光波制御工学特論
専	教授	斎藤　秀俊 ＜令和4年4月＞ 工学博士	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ **無機構造材料工学特論** **材料物性学特論**
専	教授	岩崎　英治 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 鋼構造学特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	高橋　修 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料寿命及び余寿命予測特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	佐野　可寸志 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 都市交通計画学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	細山田　得三 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 水圏工学特論
専	教授	末松　久幸 ＜令和4年4月＞ 工学博士	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 超電導材料工学特論
専	教授	太田　浩之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機械要素設計工学特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	三好　孝典 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	フィードフォワード制御特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	池田　隆明 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 災害軽減・復興システム学特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	岩橋　政宏 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 情報回路工学特論
専	教授	伊藤　嘉浩 ＜令和4年4月＞ 博士（経営学）	経営戦略特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	前川　博史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 精密分子設計特論Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	細山田　得三 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 水圏工学特論
専	教授	末松　久幸 ＜令和4年4月＞ 工学博士	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 超電導材料工学特論
専	教授	太田　浩之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機械要素設計工学特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	三好　孝典 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	フィードフォワード制御特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	池田　隆明 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 災害軽減・復興システム学特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	**教授**	**山形　浩史** **＜令和4年4月＞** **博士（工学）**	**研究者倫理** **情報・制御工学輪講Ⅰ** **情報・制御工学輪講Ⅱ**
専	教授	岩橋　政宏 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 情報回路工学特論
専	教授	伊藤　嘉浩 ＜令和4年4月＞ 博士（経営学）	経営戦略特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	前川　博史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 精密分子設計特論Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	細山田　得三 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 水圏工学特論
専	教授	末松　久幸 ＜令和4年4月＞ 工学博士	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 超電導材料工学特論
専	教授	太田　浩之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機械要素設計工学特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	三好　孝典 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	フィードフォワード制御特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	池田　隆明 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 災害軽減・復興システム学特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	**教授**	**山形　浩史** **＜令和4年4月＞** **博士（工学）**	**研究者倫理** **情報・制御工学輪講Ⅰ** **情報・制御工学輪講Ⅱ**
専	教授	岩橋　政宏 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 情報回路工学特論
専	教授	伊藤　嘉浩 ＜令和4年4月＞ 博士（経営学）	経営戦略特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	前川　博史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 精密分子設計特論Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	細山田　得三 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 水圏工学特論
専	教授	末松　久幸 ＜令和4年4月＞ 工学博士	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 超電導材料工学特論
専	教授	太田　浩之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機械要素設計工学特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	三好　孝典 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	フィードフォワード制御特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	池田　隆明 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 災害軽減・復興システム学特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	**教授**	**山形　浩史** **＜令和4年4月＞** **博士（工学）**	**研究者倫理** **情報・制御工学輪講Ⅰ** **情報・制御工学輪講Ⅱ**
専	教授	岩橋　政宏 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 情報回路工学特論
専	教授	前川　博史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 精密分子設計特論Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	下村　匠 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 複合材料・構造学特論
専	教授	政井　英司 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 微生物機能利用工学特論
専	教授	河原　成元 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 有機機能材料工学特論
専	教授	上村　靖司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 防災安全・災害復興学特論
専	教授	石橋　隆幸 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機能性無機材料工学特論※ 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	教授	三浦　友史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	教授	鈴木　達也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 応用核化学 研究者倫理
専	教授	綿引　宣道 ＜令和4年4月＞ 博士（経営学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 人間・社会・産業情報学特論※
専	教授	南口　誠 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 先端材料創製工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	下村　匠 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 複合材料・構造学特論
専	教授	政井　英司 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 微生物機能利用工学特論
専	教授	河原　成元 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 有機機能材料工学特論
専	教授	上村　靖司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 防災安全・災害復興学特論
専	教授	石橋　隆幸 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機能性無機材料工学特論※ 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	教授	三浦　友史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 **パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論**
専	教授	鈴木　達也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 応用核化学 研究者倫理
専	教授	綿引　宣道 ＜令和4年4月＞ 博士（経営学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 人間・社会・産業情報学特論※
専	教授	南口　誠 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 先端材料創製工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	下村　匠 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 複合材料・構造学特論
専	教授	政井　英司 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 微生物機能利用工学特論
専	教授	河原　成元 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 有機機能材料工学特論
専	教授	上村　靖司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 防災安全・災害復興学特論
専	教授	石橋　隆幸 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機能性無機材料工学特論※ 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	教授	三浦　友史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 **パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論**
専	教授	鈴木　達也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 応用核化学 研究者倫理
専	教授	綿引　宣道 ＜令和4年4月＞ 博士（経営学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 人間・社会・産業情報学特論※
専	教授	南口　誠 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 先端材料創製工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	下村　匠 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 複合材料・構造学特論
専	教授	政井　英司 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 微生物機能利用工学特論
専	教授	河原　成元 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 有機機能材料工学特論
専	教授	上村　靖司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 防災安全・災害復興学特論
専	教授	石橋　隆幸 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機能性無機材料工学特論※ 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	教授	三浦　友史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 **パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論**
専	教授	鈴木　達也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 応用核化学 研究者倫理
専	教授	綿引　宣道 ＜令和4年4月＞ 博士（経営学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 人間・社会・産業情報学特論※
専	教授	南口　誠 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 先端材料創製工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	木村　宗弘 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 光デバイス工学特論 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	教授	今久保　達郎 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 有機固体化学特論
専	教授	豊田　浩史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 地圏工学特論
専	准教授	木村　哲也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	システム制御工学特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	磯部　浩已 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 超精密加工工学特論
専	教授	宮下　幸雄 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 破壊予測工学特論
専	教授	高橋　祥司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境応用生化学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	加藤　有行 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 非線形光学特論
専	教授	宮崎　敏昌 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論 研究者倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	木村　宗弘 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 光デバイス工学特論 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	教授	今久保　達郎 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 有機固体化学特論
専	教授	豊田　浩史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 地圏工学特論
専	教授	木村　哲也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	システム制御工学特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	磯部　浩已 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 超精密加工工学特論
専	教授	宮下　幸雄 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 破壊予測工学特論
専	教授	高橋　祥司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境応用生化学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	加藤　有行 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 非線形光学特論
専	教授	宮崎　敏昌 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論 研究者倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	木村　宗弘 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 光デバイス工学特論 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	教授	今久保　達郎 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 有機固体化学特論
専	教授	豊田　浩史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 地圏工学特論
専	教授	木村　哲也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	システム制御工学特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	磯部　浩已 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 超精密加工工学特論
専	教授	宮下　幸雄 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 破壊予測工学特論
専	教授	高橋　祥司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境応用生化学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	加藤　有行 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 非線形光学特論
専	教授	宮崎　敏昌 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論 研究者倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	木村　宗弘 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 光デバイス工学特論 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	教授	今久保　達郎 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 有機固体化学特論
専	教授	豊田　浩史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 地圏工学特論
専	教授	木村　哲也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	システム制御工学特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	教授	磯部　浩已 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 超精密加工工学特論
専	教授	宮下　幸雄 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 破壊予測工学特論
専	教授	高橋　祥司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境応用生化学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	教授	加藤　有行 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 非線形光学特論
専	教授	宮崎　敏昌 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論 研究者倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	野村　収作 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 生体医工学特論
専	准教授	田中　久仁彦 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 非線形光学特論
専	准教授	坪根　正 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 非線形システム設計特論
専	准教授	圓道　知博 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 信号画像処理特論
専	准教授	羽山　徹彩 ＜令和4年4月＞ 博士（知識科学）	研究者倫理 社会情報学特論※ 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	内田　希 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 無機構造材料工学特論
専	准教授	伊藤　治彦 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 材料物性学特論
専	准教授	小松　俊哉 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	野村　収作 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 生体医工学特論
専	教授	田中　久仁彦 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 非線形光学特論
専	教授	坪根　正 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 非線形システム設計特論
専	**教授**	圓道　知博 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 信号画像処理特論
専	**教授**	羽山　徹彩 ＜令和4年4月＞ 博士（知識科学）	研究者倫理 社会情報学特論※ 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	内田　希 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 無機構造材料工学特論
専	准教授	伊藤　治彦 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 材料物性学特論
専	准教授	小松　俊哉 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	**准教授**	**北條　理恵子** **＜令和4年4月＞** **博士（獣医）**	**情報・制御工学輪講Ⅰ** **情報・制御工学輪講Ⅱ** **研究者倫理**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	野村　収作 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 生体医工学特論
専	教授	田中　久仁彦 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 非線形光学特論
専	教授	坪根　正 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 非線形システム設計特論
専	**教授**	圓道　知博 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 信号画像処理特論
専	**教授**	羽山　徹彩 ＜令和4年4月＞ 博士（知識科学）	研究者倫理 社会情報学特論※ 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	内田　希 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 無機構造材料工学特論
専	准教授	伊藤　治彦 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 材料物性学特論
専	**教授**	小松　俊哉 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	**准教授**	**北條　理恵子** **＜令和4年4月＞** **博士（獣医）**	**情報・制御工学輪講Ⅰ** **情報・制御工学輪講Ⅱ** **研究者倫理**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	野村　収作 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 生体医工学特論
専	教授	田中　久仁彦 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 非線形光学特論
専	教授	坪根　正 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 非線形システム設計特論
専	**教授**	圓道　知博 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 信号画像処理特論
専	**教授**	羽山　徹彩 ＜令和4年4月＞ 博士（知識科学）	研究者倫理 社会情報学特論※ 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	**教授**	小松　俊哉 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	**教授**	**遠藤　孝浩** **＜令和6年4月＞** **博士（工学）**	**情報・制御工学輪講Ⅰ** **情報・制御工学輪講Ⅱ** **研究者倫理**
専	**准教授**	**北條　理恵子** **＜令和4年4月＞** **博士（獣医）**	**情報・制御工学輪講Ⅰ** **情報・制御工学輪講Ⅱ** **研究者倫理**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	高原　美規 ＜令和4年4月＞ 農学博士	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 植物統合工学特論
専	准教授	木村　悟隆 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	熊倉　俊郎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 水圏工学特論
専	准教授	犬飼　直之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 水圏工学特論
専	准教授	霜田　靖 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 神経機能制御学
専	准教授	佐藤　武史 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 糖鎖生命工学特論
専	准教授	鈴木　正太郎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 熱エネルギー工学特論
専	准教授	岡元　智一郎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エレクトロセラミックス工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	中平（田中）　勝子 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	高原　美規 ＜令和4年4月＞ 農学博士	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 植物統合工学特論
専	准教授	木村　悟隆 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	熊倉　俊郎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 水圏工学特論
専	准教授	犬飼　直之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 水圏工学特論
専	准教授	霜田　靖 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 神経機能制御学
専	准教授	佐藤　武史 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 糖鎖生命工学特論
専	准教授	鈴木　正太郎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 熱エネルギー工学特論
専	准教授	岡元　智一郎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エレクトロセラミックス工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	中平（田中）　勝子 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ **人間・社会・産業情報学特論**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	高原　美規 ＜令和4年4月＞ 農学博士	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 植物統合工学特論
専	准教授	木村　悟隆 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	熊倉　俊郎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 水圏工学特論
専	准教授	犬飼　直之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 水圏工学特論
専	准教授	霜田　靖 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 神経機能制御学
専	准教授	佐藤　武史 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 糖鎖生命工学特論
専	准教授	鈴木　正太郎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 熱エネルギー工学特論
専	准教授	岡元　智一郎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エレクトロセラミックス工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	中平（田中）　勝子 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ **人間・社会・産業情報学特論**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	高原　美規 ＜令和4年4月＞ 農学博士	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 植物統合工学特論
専	准教授	木村　悟隆 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	熊倉　俊郎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 水圏工学特論
専	准教授	犬飼　直之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 水圏工学特論
専	准教授	霜田　靖 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 神経機能制御学
専	准教授	佐藤　武史 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 糖鎖生命工学特論
専	准教授	鈴木　正太郎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 熱エネルギー工学特論
専	准教授	岡元　智一郎 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エレクトロセラミックス工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	中平（田中）　勝子 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ **人間・社会・産業情報学特論**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	高橋　一義 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 地球環境計測工学特論
専	准教授	小林　泰秀 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	鈴木　常生 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	高橋　由紀子 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機能材料工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	山本　麻希 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 野生動物管理工学特論
専	准教授	齊藤　信雄 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	大場　恭子 ＜令和4年4月＞ 政策・メディア修士	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	西村　泰介 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 植物遺伝子工学特論
専	准教授	菊池　崇志 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ プラズマ・核融合工学特論 研究者倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	高橋　一義 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 地球環境計測工学特論
専	准教授	小林　泰秀 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 **エネルギー変換・制御工学特論**
専	准教授	鈴木　常生 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	高橋　由紀子 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機能材料工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	山本　麻希 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 野生動物管理工学特論
専	准教授	齊藤　信雄 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	大場　恭子 ＜令和4年4月＞ 政策・メディア修士	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	西村　泰介 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 植物遺伝子工学特論
専	**准教授**	**志田　洋介** **＜令和4年4月＞** **博士（工学）**	**社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ** **社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ** **研究者倫理**
専	准教授	菊池　崇志 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ プラズマ・核融合工学特論 研究者倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	高橋　一義 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 地球環境計測工学特論
専	准教授	小林　泰秀 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 **エネルギー変換・制御工学特論**
専	**教授**	鈴木　常生 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	高橋　由紀子 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機能材料工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	山本　麻希 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 野生動物管理工学特論
専	准教授	大場　恭子 ＜令和4年4月＞ 政策・メディア修士	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	西村　泰介 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 植物遺伝子工学特論
専	**准教授**	**志田　洋介** **＜令和4年4月＞** **博士（工学）**	**社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ** **社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ** **研究者倫理**
専	准教授	菊池　崇志 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ プラズマ・核融合工学特論 研究者倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	高橋　一義 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 地球環境計測工学特論
専	准教授	小林　泰秀 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 **エネルギー変換・制御工学特論**
専	**教授**	鈴木　常生 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	高橋　由紀子 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	**機能材料工学特論** 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ **持続可能環境材料工学特論**
専	准教授	山本　麻希 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 野生動物管理工学特論
専	准教授	大場　恭子 ＜令和4年4月＞ 政策・メディア修士	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	西村　泰介 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 植物遺伝子工学特論
専	**准教授**	**志田　洋介** **＜令和4年4月＞** **博士（工学）**	**社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ** **社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ** **研究者倫理**
専	准教授	菊池　崇志 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ プラズマ・核融合工学特論 研究者倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	芳賀　仁 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ エネルギー変換・制御工学特論
専	准教授	鈴木　信貴 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 人間・社会・産業情報学特論※
専	准教授	會田　英雄 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	結晶工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	宮下　剛 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 複合材料・構造学特論
専	准教授	藤原　郁子 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	船津　麻美 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	本間　剛 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 環境発電セラミック材料工学特論 研究者倫理
専	准教授	鵜沼　毅也 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 非線形光学特論
専	准教授	松川　寿也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 国土総合計画学特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	太田　朋子 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 環境放射能特論 研究者倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	芳賀　仁 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ エネルギー変換・制御工学
専	准教授	鈴木　信貴 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 人間・社会・産業情報学特論※
専	准教授	會田　英雄 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	結晶工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	宮下　剛 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 複合材料・構造学特論
専	准教授	藤原　郁子 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	船津　麻美 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	本間　剛 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 環境発電セラミック材料工学特論 研究者倫理
専	准教授	鵜沼　毅也 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 非線形光学特論
専	准教授	松川　寿也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 国土総合計画学特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	太田　朋子 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 環境放射能特論 研究者倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	鈴木　信貴 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 人間・社会・産業情報学特論※
専	准教授	會田　英雄 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	結晶工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	宮下　剛 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 複合材料・構造学特論
専	准教授	藤原　郁子 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ **生体分子運動工学特論**
専	准教授	船津　麻美 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	**教授**	本間　剛 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 環境発電セラミック材料工学特論 研究者倫理
専	准教授	鵜沼　毅也 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 非線形光学特論
専	准教授	松川　寿也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 国土総合計画学特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	太田　朋子 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 環境放射能特論 研究者倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	鈴木　信貴 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 人間・社会・産業情報学特論※
専	准教授	會田　英雄 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	結晶工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	藤原　郁子 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ **生体分子運動工学特論**
専	准教授	船津　麻美 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	**教授**	本間　剛 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 環境発電セラミック材料工学特論 研究者倫理
専	准教授	鵜沼　毅也 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 非線形光学特論
専	准教授	松川　寿也 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 国土総合計画学特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	太田　朋子 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 環境放射能特論 研究者倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	倉橋　貴彦 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 有限要素解析特論
専	准教授	杉田　泰則 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 信号画像処理特論
専	准教授	張　坤 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	データマネジメント特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	本間　智之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	回折物理学特論【隔年】 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	笠井　大輔 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	遺伝子工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	松田（上米良）　曜子 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 災害軽減・復興システム学特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	中村　文則 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	白川　智弘 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	倉橋　貴彦 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 有限要素解析特論
専	准教授	杉田　泰則 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 信号画像処理特論
専	准教授	張　坤 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	データマネジメント特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	本間　智之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	回折物理学特論【隔年】 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	**准教授**	**章　冬** **＜令和4年4月＞** **博士（工学）**	**情報・制御工学輪講Ⅰ** **情報・制御工学輪講Ⅱ** **研究者倫理**
専	准教授	笠井　大輔 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	遺伝子工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	松田（上米良）　曜子 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 災害軽減・復興システム学特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	中村　文則 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	白川　智弘 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ **人間・社会・産業情報学特論**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	倉橋　貴彦 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 有限要素解析特論
専	准教授	杉田　泰則 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 信号画像処理特論
専	准教授	張　坤 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	データマネジメント特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	本間　智之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	回折物理学特論【隔年】 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	**准教授**	**章　冬** **＜令和4年4月＞** **博士（工学）**	**情報・制御工学輪講Ⅰ** **情報・制御工学輪講Ⅱ** **研究者倫理**
専	准教授	笠井　大輔 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	遺伝子工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	松田（上米良）　曜子 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 災害軽減・復興システム学特論 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	中村　文則 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	白川　智弘 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ **人間・社会・産業情報学特論**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	**教授**	倉橋　貴彦 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 有限要素解析特論
専	准教授	杉田　泰則 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 信号画像処理特論
専	准教授	張　坤 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	データマネジメント特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	本間　智之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	回折物理学特論【隔年】 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	**准教授**	**章　冬** **＜令和4年4月＞** **博士（工学）**	**情報・制御工学輪講Ⅰ** **情報・制御工学輪講Ⅱ** **研究者倫理**
専	准教授	笠井　大輔 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	遺伝子工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	中村　文則 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	多賀谷　基博 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 生体材料工学特論
専	准教授	大塚　雄市 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 構造安全設計特論 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	桑原　敬司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 生物材料応用工学特論
専	准教授	秋元　頼孝 ＜令和4年4月＞ 博士（情報科学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	勝身　俊之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	野中　尋史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会情報学特論※ 情報・制御工学輪講Ⅰ
専	准教授	西川（多賀谷）　雅美 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機能性無機材料工学特論※ 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	幡本　将史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	多賀谷　基博 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 生体材料工学特論
専	准教授	大塚　雄市 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 構造安全設計特論 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	桑原　敬司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 生物材料応用工学特論
専	准教授	秋元　頼孝 ＜令和4年4月＞ 博士（情報科学）	研究者倫理 ~~社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ~~ ~~社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ~~ 生体医工学特論 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	原　圭祐 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	勝身　俊之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	西川（多賀谷）　雅美 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機能性無機材料工学特論※ 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	幡本　将史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	多賀谷　基博 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 生体材料工学特論
専	准教授	大塚　雄市 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 構造安全設計特論 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	桑原　敬司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 生物材料応用工学特論
専	准教授	秋元　頼孝 ＜令和4年4月＞ 博士（情報科学）	研究者倫理 ~~社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ~~ ~~社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ~~ 生体医工学特論 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	原　圭祐 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	勝身　俊之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	西川（多賀谷）　雅美 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機能性無機材料工学特論※ 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	幡本　将史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 環境微生物工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	多賀谷　基博 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 生体材料工学特論
専	准教授	大塚　雄市 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 構造安全設計特論 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	桑原　敬司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 生物材料応用工学特論
専	准教授	秋元　頼孝 ＜令和4年4月＞ 博士（情報科学）	研究者倫理 ~~社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ~~ ~~社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ~~ 生体医工学特論 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	勝身　俊之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	西川（多賀谷）　雅美 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	機能性無機材料工学特論※ 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	幡本　将史 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 環境微生物工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	眞田　亜紀子 ＜令和4年4月＞ Doctor of Philosophy (Mathematics)（ｶﾅﾀﾞ）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	大橋　智志 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	南部　功夫 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 脳・生体情報工学特論
専	准教授	佐々木　友之 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 電磁波・光波制御工学特論
専	准教授	玉山　泰宏 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 電磁波・光波制御工学特論
専	講師	西山　雄大 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	研究者倫理 社会情報学特論※ 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	白仁田(稲川)　沙代子 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 電気化学エネルギー工学特論
専	准教授	山本　謙一郎 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 情報数理応用工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	眞田　亜紀子 ＜令和4年4月＞ Doctor of Philosophy (Mathematics)（ｶﾅﾀﾞ）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ **情報数理応用工学特論**
専	准教授	大橋　智志 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ **生体医工学特論**
専	准教授	南部　功夫 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 脳・生体情報工学特論
専	准教授	佐々木　友之 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 電磁波・光波制御工学特論
専	准教授	玉山　泰宏 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 電磁波・光波制御工学特論
専	**准教授**	西山　雄大 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	研究者倫理 社会情報学特論※ 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	**准教授**	**竹澤　宏樹** **＜令和4年4月＞** **博士(工学)**	**エネルギー工学輪講Ⅰ** **エネルギー工学輪講Ⅱ** **研究者倫理**
専	准教授	白仁田(稲川)　沙代子 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 電気化学エネルギー工学特論
専	准教授	山本　謙一郎 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 情報数理応用工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	眞田　亜紀子 ＜令和4年4月＞ Doctor of Philosophy (Mathematics)（ｶﾅﾀﾞ）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ **情報数理応用工学特論**
専	准教授	南部　功夫 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 脳・生体情報工学特論
専	准教授	佐々木　友之 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 電磁波・光波制御工学特論
専	准教授	玉山　泰宏 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 電磁波・光波制御工学特論
専	**准教授**	西山　雄大 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	研究者倫理 社会情報学特論※ 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	**准教授**	**竹澤　宏樹** **＜令和4年4月＞** **博士(工学)**	**エネルギー工学輪講Ⅰ** **エネルギー工学輪講Ⅱ** **研究者倫理**
専	准教授	白仁田(稲川)　沙代子 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 電気化学エネルギー工学特論
専	准教授	山本　謙一郎 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 情報数理応用工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	眞田　亜紀子 ＜令和4年4月＞ Doctor of Philosophy (Mathematics)（ｶﾅﾀﾞ）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ **情報数理応用工学特論**
専	准教授	南部　功夫 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 脳・生体情報工学特論 **カオス・フラクタル情報数理工学特論** **ネットワークシステム特論**
専	准教授	佐々木　友之 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 電磁波・光波制御工学特論
専	准教授	玉山　泰宏 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 電磁波・光波制御工学特論
専	**准教授**	西山　雄大 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	研究者倫理 社会情報学特論※ 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	**准教授**	**竹澤　宏樹** **＜令和4年4月＞** **博士(工学)**	**エネルギー工学輪講Ⅰ** **エネルギー工学輪講Ⅱ** **研究者倫理**
専	准教授	白仁田(稲川)　沙代子 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 電気化学エネルギー工学特論
専	准教授	山本　謙一郎 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 情報数理応用工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	溝尻　瑞枝 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	レーザ加工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	横倉　勇希 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論 研究者倫理
専	准教授	渡部　康平 ＜令和4年4月＞ 博士（情報科学）	ネットワークシステム特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	福元　豊 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）	応用地盤解析学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	日高　勇気 ＜令和4年4月＞ 博士（情報科学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	山下　智樹 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	計算材料科学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	講師	庄司　観 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 分子ロボット工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	溝尻　瑞枝 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	レーザ加工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	**准教授**	**上村　直史** **＜令和4年4月＞** **博士（工学）**	**社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ** **社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ** **研究者倫理**
専	准教授	横倉　勇希 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論 研究者倫理
専	准教授	渡部　康平 ＜令和4年4月＞ 博士（情報科学）	ネットワークシステム特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	福元　豊 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）	応用地盤解析学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	**准教授**	**坂本　盛嗣** **＜令和4年4月＞** **博士（工学）**	**材料工学輪講Ⅰ** **材料工学輪講Ⅱ** **研究者倫理** **電磁波・光波制御工学特論**
専	准教授	日高　勇気 ＜令和4年4月＞ 博士（情報科学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 **エネルギー変換・制御工学特論**
専	准教授	山下　智樹 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	計算材料科学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	**准教授**	庄司　観 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 分子ロボット工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	溝尻　瑞枝 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	レーザ加工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	**准教授**	**上村　直史** **＜令和4年4月＞** **博士（工学）**	**社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ** **社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ** **研究者倫理**
専	准教授	横倉　勇希 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論 研究者倫理
専	准教授	渡部　康平 ＜令和4年4月＞ 博士（情報科学）	ネットワークシステム特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ **カオス・フラクタル情報数理工学特論**
専	准教授	福元　豊 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）	応用地盤解析学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	**准教授**	**坂本　盛嗣** **＜令和4年4月＞** **博士（工学）**	**材料工学輪講Ⅰ** **材料工学輪講Ⅱ** **研究者倫理** **電磁波・光波制御工学特論**
専	准教授	日高　勇気 ＜令和4年4月＞ 博士（情報科学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 **エネルギー変換・制御工学特論**
専	准教授	山下　智樹 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	計算材料科学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	**准教授**	庄司　観 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 分子ロボット工学特論
専	**准教授**	**土居　裕和** **＜令和4年9月＞** **博士（学術）**	**研究者倫理** **情報・制御工学輪講Ⅰ** **情報・制御工学輪講Ⅱ**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	溝尻　瑞枝 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	レーザ加工学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	**准教授**	**上村　直史** **＜令和4年4月＞** **博士（工学）**	**社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ** **社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ** **研究者倫理**
専	准教授	横倉　勇希 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論 研究者倫理
専	准教授	福元　豊 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）	応用地盤解析学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ **複合材料・構造学特論**
専	**准教授**	**坂本　盛嗣** **＜令和4年4月＞** **博士（工学）**	**材料工学輪講Ⅰ** **材料工学輪講Ⅱ** **研究者倫理** **電磁波・光波制御工学特論**
専	准教授	日高　勇気 ＜令和4年4月＞ 博士（情報科学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 **エネルギー変換・制御工学特論**
専	准教授	山下　智樹 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	計算材料科学特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	**准教授**	庄司　観 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 分子ロボット工学特論
専	**准教授**	**土居　裕和** **＜令和4年9月＞** **博士（学術）**	**研究者倫理** **情報・制御工学輪講Ⅰ** **情報・制御工学輪講Ⅱ**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	中田　大貴 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	講師	藤原　健志 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	中田　大貴 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	講師	日下　佳祐 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	大岩　孝輔 ＜令和5年3月＞ 博士（科学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	講師	中田　大貴 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	講師	日下　佳祐 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	大岩　孝輔 ＜令和5年3月＞ 博士（科学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 生体医工学特論
専	准教授	原川　良介 ＜令和5年10月＞ 博士（情報科学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 情報回路工学特論
専	准教授	須貝　太一 ＜令和6年3月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	大橋　智志 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	平沢　壮 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	奥島　大 ＜令和6年4月＞ 博士（体育学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	准教授	中田　祐樹 ＜令和6年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	准教授	勝木　将人 ＜令和6年4月＞ 博士（医学）	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	講師	中田　大貴 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
専	准教授	日下　佳祐 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	藤澤　慶 ＜令和4年4月＞ 博士（環境学）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
兼担	教授	中川　匡弘 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	カオス・フラクタル情報数理工学特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
兼担	教授	小林　高臣 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 持続可能環境材料工学特論
兼担	教授	山口　隆司 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	藤澤　慶 ＜令和4年4月＞ 博士（環境学）	研究者倫理 ~~材料工学輪講Ⅰ~~ ~~材料工学輪講Ⅱ~~ エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ
専	講師	加藤　哲平 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	講師	佐藤　大輔 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
兼担	教授	中川　匡弘 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	カオス・フラクタル情報数理工学特論 研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
兼担	教授	小林　高臣 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 持続可能環境材料工学特論
兼担	教授	山口　隆司 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	藤澤　慶 ＜令和4年4月＞ 博士（環境学）	研究者倫理 ~~材料工学輪講Ⅰ~~ ~~材料工学輪講Ⅱ~~ エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ
専	講師	加藤　哲平 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	講師	佐藤　大輔 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	講師	雲居　玄道 ＜令和5年3月＞ 博士(工学)	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ
専	助教	高橋　一匡 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	（研究指導）
兼担	教授	小林　高臣 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 持続可能環境材料工学特論
兼担	教授	山口　隆司 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	加藤　哲平 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	講師	佐藤　大輔 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理
専	講師	雲居　玄道 ＜令和5年3月＞ 博士(工学)	研究者倫理 情報・制御工学輪講Ⅰ 情報・制御工学輪講Ⅱ 社会情報学特論
専	准教授	高橋　一匡 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 イオンビーム工学特論
専	助教	Do Thi Mai Dung ＜令和6年4月＞ 博士(工学)	（研究指導）
兼担	教授	山口　隆司 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	小笠原　渉 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	バイオリファイナリー研究開発 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
兼担	教授	伊東　淳一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ エネルギー変換・制御工学特論 研究者倫理
兼担	教授	中山　忠親 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	ものづくりDXシステム特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
兼担	教授	山田　昇 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 熱エネルギー工学特論
兼担	教授	大沼　清 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	幹細胞工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
兼担	教授	牧　慎也 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
専	准教授	田中　諭 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 無機構造材料工学特論
兼担	准教授	姫野　修司 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
兼担	准教授	山﨑　渉 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 流体エネルギー工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	小笠原　渉 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	バイオリファイナリー研究開発 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
兼担	教授	伊東　淳一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ エネルギー変換・制御工学特論 研究者倫理
兼担	教授	中山　忠親 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	ものづくりDXシステム特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
兼担	教授	山田　昇 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 熱エネルギー工学特論
兼担	准教授	大沼　清 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	幹細胞工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
兼担	准教授	牧　慎也 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
兼担	准教授	田中　諭 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 無機構造材料工学特論
兼担	准教授	姫野　修司 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
兼担	准教授	山﨑　渉 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 流体エネルギー工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	小笠原　渉 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	バイオリファイナリー研究開発 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
兼担	教授	伊東　淳一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ エネルギー変換・制御工学特論 研究者倫理
兼担	教授	中山　忠親 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	ものづくりDXシステム特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
兼担	教授	山田　昇 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 熱エネルギー工学特論
兼担	准教授	大沼　清 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	幹細胞工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
兼担	准教授	牧　慎也 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
兼担	教授	田中　諭 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 無機構造材料工学特論
兼担	准教授	姫野　修司 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
兼担	准教授	山﨑　渉 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 流体エネルギー工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	小笠原　渉 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	バイオリファイナリー研究開発 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
兼担	教授	伊東　淳一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ エネルギー変換・制御工学特論 研究者倫理
兼担	教授	中山　忠親 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	ものづくりDXシステム特論 研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
兼担	教授	山田　昇 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 熱エネルギー工学特論
兼担	准教授	大沼　清 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	幹細胞工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
兼担	准教授	牧　慎也 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
兼担	教授	田中　諭 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ 無機構造材料工学特論
兼担	准教授	姫野　修司 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	環境システム工学特論 研究者倫理 社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ 社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ
兼担	准教授	山﨑　渉 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 流体エネルギー工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	佐々木　徹 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 高エネルギー密度プラズマ物性工学特論
兼担	准教授	Noor Haida Binti Mohd Kaus ＜令和4年4月＞ Ph.D in Chemistry（ｲｷﾞﾘｽ）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
兼任	講師	村上　健太 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	原子力エネルギーマネジメント特論 エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	佐々木　徹 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 高エネルギー密度プラズマ物性工学特論
兼担	准教授	Noor Haida Binti Mohd Kaus ＜令和4年4月＞ Ph.D in Chemistry（ｲｷﾞﾘｽ）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
兼任	講師	村上　健太 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	原子力エネルギーマネジメント特論 ~~エネルギー工学輪講Ⅰ~~ ~~エネルギー工学輪講Ⅱ~~

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	佐々木　徹 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 高エネルギー密度プラズマ物性工学特論
兼担	准教授	Noor Haida Binti Mohd Kaus ＜令和4年4月＞ Ph.D in Chemistry（ｲｷﾞﾘｽ）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ
兼任	講師	村上　健太 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	原子力エネルギーマネジメント特論 ~~エネルギー工学輪講Ⅰ~~ ~~エネルギー工学輪講Ⅱ~~

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	佐々木　徹 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	エネルギー工学輪講Ⅰ エネルギー工学輪講Ⅱ 研究者倫理 高エネルギー密度プラズマ物性工学特論
兼担	准教授	Noor Haida Binti Mohd Kaus ＜令和4年4月＞ Ph.D in Chemistry（ｲｷﾞﾘｽ）	研究者倫理 材料工学輪講Ⅰ 材料工学輪講Ⅱ

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
・　認可申請書又は設置届出書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
・　各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
・「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て（兼任、兼担教員を含む。）を黒字で記入してください。
その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
・　年齢は、**それぞれの年度の５月１日時点の満年齢**を記入してください。
・　専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼担、兼任の順に記入してください。
・　不要な年度（令和５年度開設であれば令和４年度以前）の表は適宜削除してください。
・　指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目名を記入するとともに、下段

（１）ー②担当教員表に関する変更内容

【令和４年度】

・大石潔教授、所属変更のため兼担から専任に変更。
・河合晃教授、退職のため、欄を削除。
・北谷英嗣教授、退職のため、欄を削除。
・山形浩史教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・三浦友史教授、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・木村哲也准教授、職名を教授に変更。
・加藤有行准教授、職名を教授に変更。
・圓道知博准教授、職名を教授に変更。
・羽山徹彩准教授、職名を教授に変更。
・北條理恵子准教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・中平勝子准教授、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・小林泰秀准教授、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・志田洋介准教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・韋冬准教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・白川智弘准教授、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・秋元頼孝准教授、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・原圭祐准教授、専任教員に就任のため、欄を追加。

・野中尋史教授、退職のため、欄を削除。
・眞田亜紀子准教授、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・大橋智志准教授、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・西山雄大講師、職名を准教授に変更。
・竹澤宏樹准教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・上村直史准教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・坂本盛嗣准教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・日高勇気教授、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・庄司観講師、職名を准教授に変更。
・藤原健志講師、退職のため、欄を削除。
・日下佳祐講師、専任教員に就任のため、欄を追加。
・藤澤慶講師、所属変更のため担当科目を変更。
・加藤哲平講師、専任教員に就任のため、欄を追加。
・佐藤大輔講師、専任教員に就任のため、欄を追加。
・田中諭准教授、所属変更のため専任から兼担に変更。
・佐々木徹准教授、所属変更のため専任から兼担に変更。
・村上健太講師、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。

【令和５年度】

・大石潔教授、退職のため、欄を削除。
・中川匡弘教授、退職のため、欄を削除。
・芳賀仁准教授、退職のため、欄を削除。
・大橋智志准教授、退職のため、欄を削除。
・齊藤信雄准教授、退職のため、欄を削除。
・渡部康平准教授、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・幡本将史准教授、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・藤原郁子准教授、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・田中諭准教授、職名を教授に変更。
・鈴木常生准教授、職名を教授に変更。
・本間剛准教授、職名を教授に変更。
・小松俊哉准教授、職名を教授に変更。
・土居裕和准教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・大岩孝輔准教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・雲居玄道講師、専任教員に就任のため、欄を追加。
・髙橋一匡助教、専任教員に就任のため、欄を追加。

【令和６年度】

・門脇敏教授、退職のため、欄を削除。
・塩野谷明教授、退職のため、欄を削除。
・本多元教授、退職のため、欄を削除。
・城所俊一教授、退職のため、欄を削除。
・斎藤秀俊教授、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・伊藤嘉浩教授、退職のため、欄を削除。
・内田希准教授、退職のため、欄を削除。
・伊藤治彦准教授、退職のため、欄を削除。
・遠藤孝浩教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・髙橋由紀子准教授、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・宮下剛准教授、退職のため、欄を削除。
・倉橋貴彦准教授、職名を教授に変更。
・松田(上米良)曜子准教授、退職のため、欄を削除。
・白川智弘准教授、退職のため、欄を削除。
・原圭祐准教授、退職のため、欄を削除。
・南部功夫准教授、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・渡部康平准教授、退職のため、欄を削除。
・福元豊准教授、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・大岩孝輔准教授、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・原川良介准教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・須貝太一准教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・大橋智志准教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・平沢壮准教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・奥島大准教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・中田祐樹准教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・勝木将人准教授、専任教員に就任のため、欄を追加。
・日下佳祐講師、職名を准教授に変更。
・雲居玄道講師、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・髙橋一匡講師、職名を准教授に変更。また、授業分担の見直しにより、担当科目を変更。
・Do Thi Mai Dung助教、専任教員に就任のため、欄を追加。
・小林高臣教授、退職のため、欄を削除。
・村上健太講師、退職のため、欄を削除。

（注）・　変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。**原則としてＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ませ**
・　ＡＣ教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・　不要な年度（令和５年度開設であれば令和４年度以前）の表は適宜削除してください。

（２） 専任教員数等

（２）－① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
10 名	7 名	0 名

（注）・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

（２）－② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計（A）	助手（A'）	教授	准教授	講師	助教	計（B）	助手（B'）
46	64	5	0	115	0	55	65	4	1	125	0
(52)	(66)	(5)	(0)	(123)	(0)						
研究指導教員数	うち教授数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	うち教授数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
81	44	30	4			84	53	39	2		
(87)	(49)	(32)	(4)								

現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計（C）	助手（C'）	教授	准教授	講師	助教	計（D）	助手（D'）
55	65	4	1	125	0	55	65	4	1	125	0
[9]	[1]	[△1]	[1]	[10]	[0]	[9]	[1]	[△1]	[1]	[10]	[0]
研究指導教員数	うち教授数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	うち教授数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
84	53	39	2			84	53	39	2		
[3]	[9]	[9]	[△2]			[3]	[9]	[9]	[△2]		

（注）・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65（教授、准教授、講師） 61（助教） 歳	0 名	0 名

（注）・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{125}{115} = 108.69\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{125} = 0\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = -\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 専任教員辞任等の理由

（３）－①　専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1	教授	河合　晃	R4.3	必修	材料工学輪講Ⅰ	①	R4.3退職のため就任辞退。（４）
				必修	材料工学輪講Ⅱ	①	
				必修	研究者倫理	①	
				選択	機能材料工学特論	①	
2	教授	北谷　英嗣	R4.3	必修	材料工学輪講Ⅰ	①	R4.3退職のため就任辞退。（４）
				必修	材料工学輪講Ⅱ	①	
				必修	研究者倫理	①	
3	准教授	野中　尋史	R4.3	必修	情報・制御工学輪講Ⅰ	①	R4.3退職のため就任辞退。（４）
				必修	情報・制御工学輪講Ⅱ	①	
				必修	研究者倫理	①	
				選択	社会情報学特論	①	
4	准教授	田中　諭	R4.3	必修	材料工学輪講Ⅰ	①	R4.3学内所属変更のため就任辞退。（４）
				必修	材料工学輪講Ⅱ	①	
				必修	研究者倫理	①	
				選択	無機構造材料工学特論	①	
5	准教授	佐々木　徹	R4.3	必修	エネルギー工学輪講Ⅰ	①	R4.3学内所属変更のため就任辞退。（４）
				必修	エネルギー工学輪講Ⅱ	①	
				必修	研究者倫理	①	
				選択	高エネルギー密度プラズマ物性工学特論	②	
6	講師	藤原　健志	R4.3	必修	材料工学輪講Ⅰ	①	R4.3退職のため就任辞退。（４）
				必修	材料工学輪講Ⅱ	①	
				必修	研究者倫理	①	

合計（Ｄ）					後任補充状況の集計（Ｅ）							
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）				①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
6　人	必修	18	科目		必修	18	科目	必修	0	科目	必修	0 科目
	選択	4	科目		選択	3	科目	選択	1	科目	選択	0 科目
	自由	0	科目		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0 科目
	計	22	科目		計	21	科目	計	1	科目	計	0 科目

（注）・　認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・　「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－②　専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	准教授	齊藤　信雄	R5.3	必修	エネルギー工学輪講Ⅰ	①	R5.3退職のため就任辞退。（５）
				必修	エネルギー工学輪講Ⅱ	①	
				必修	研究者倫理	①	
2	准教授	芳賀　仁	R5.3	必修	エネルギー工学輪講Ⅰ	①	R5.3退職のため就任辞退。（５）
				必修	エネルギー工学輪講Ⅱ	①	
				必修	研究者倫理	①	
				選択	エネルギー変換・制御工学特論	①	
3	准教授	大橋　智志	R5.3	必修	情報・制御工学輪講Ⅰ	①	R5.3退職のため就任辞退。（５）
				必修	情報・制御工学輪講Ⅱ	①	
				必修	研究者倫理	①	
				選択	生体医工学特論	①	
4	教授	伊藤　嘉浩	R6.3	選択	経営戦略特論	③	R6.3退職のため就任辞退。（６）
				必修	研究者倫理	①	
				必修	情報・制御工学輪講Ⅰ	①	
				必修	情報・制御工学輪講Ⅱ	①	
5	准教授	宮下　剛	R6.3	必修	研究者倫理	①	R6.3退職のため就任辞退。（６）
				必修	社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ	①	
				必修	社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ	①	
				選択	複合材料・構造学特論	①	
6	准教授	松田(上米良)　曜子	R6.3	必修	研究者倫理	①	R6.3退職のため就任辞退。（６）
				選択	災害軽減・復興システム学特論	①	
				必修	社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ	①	
				必修	社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ	①	
7	准教授	白川　智弘	R5.9	必修	研究者倫理	①	R5.9退職のため就任辞退。（６）
				必修	情報・制御工学輪講Ⅰ	①	
				必修	情報・制御工学輪講Ⅱ	①	
				選択	人間・社会・産業情報学特論	①	
8	准教授	原　圭祐	R6.3	必修	材料工学輪講Ⅰ	①	R6.3退職のため就任辞退。（６）
				必修	材料工学輪講Ⅱ	①	
				必修	研究者倫理	①	
9	准教授	渡部　康平	R6.3	選択	ネットワークシステム特論	①	R6.3退職のため就任辞退。（６）
				必修	研究者倫理	①	
				必修	情報・制御工学輪講Ⅰ	①	

				必修	情報・制御工学輪講Ⅱ	①	
				選択	カオス・フラクタル情報数理工学特論	①	
10	講師	藤澤　慶	R6.3	必修	研究者倫理	①	R6.3退職のため就任辞退。（６）
				必修	エネルギー工学輪講Ⅰ	①	
				必修	エネルギー工学輪講Ⅱ	①	

合計（F）				後任補充状況の集計（G）							
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
10　人	必修	30	科目	必修	30	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	8	科目	選択	7	科目	選択	0	科目	選択	1	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	38	科目	計	37	科目	計	0	科目	計	1	科目

（注）・　一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について、記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③　上記（３）－①　・　（３）－②　の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）							
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
16　人	必修	48	科目	必修	48	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	12	科目	選択	10	科目	選択	1	科目	選択	1	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	60	科目	計	58	科目	計	1	科目	計	1	科目

（３）－④　設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{16}{115} = 13.91\%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３）－⑤　令和５年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

7　人

（注）・（３）－①、（３）－②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
・　令和６年度開設の学科等の場合、（D）＋（F）と同数を記載してください。

（３）－⑥　定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	大石　潔	必修	エネルギー工学輪講Ⅰ	①	R5.3.31付け65歳で定年退職（５）
			必修	エネルギー工学輪講Ⅱ	①	
			必修	研究者倫理	①	
			選択	パワーエレクトロニクス・メカトロニクス工学特論	①	
2	教授	門脇　敏	必修	エネルギー工学輪講Ⅰ	①	R6.3.31付け65歳で定年退職（６）
			必修	エネルギー工学輪講Ⅱ	①	
			選択	火災・爆発安全特論	③	
			必修	研究者倫理	①	
3	教授	塩野谷　明	選択	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス融合特論	③	R6.3.31付け65歳で定年退職（６）
			必修	研究者倫理	①	
			必修	社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ	①	
			必修	社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ	①	
4	教授	本多　元	必修	研究者倫理	①	R6.3.31付け65歳で定年退職（６）
			必修	社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ	①	
			必修	社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ	①	
5	教授	城所　俊一	必修	研究者倫理	①	R6.3.31付け65歳で定年退職（６）
			必修	社会環境・生物機能工学輪講Ⅰ	①	
			必修	社会環境・生物機能工学輪講Ⅱ	①	
6	准教授	内田　希	必修	研究者倫理	①	R6.3.31付け65歳で定年退職（６）
			必修	材料工学輪講Ⅰ	①	
			必修	材料工学輪講Ⅱ	①	
			選択	無機構造材料工学特論	②	
7	准教授	伊藤　治彦	必修	研究者倫理	①	R6.3.31付け65歳で定年退職（６）
			必修	材料工学輪講Ⅰ	①	
			必修	材料工学輪講Ⅱ	①	
			選択	材料物性学特論	①	

合計				後任補充状況の集計							
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
7　人	必修	21	科目	必修	21	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	5	科目	選択	2	科目	選択	1	科目	選択	2	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	26	科目	計	23	科目	計	1	科目	計	2	科目

（注）・　**定年により退職した全ての専任教員**について、記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

退職教員の担当科目については、学内の他の教員が担当するため、教育上の支障はない。
学生への周知方法については、変更後の教員名をシラバスや時間割に記載していることから、特に問題はないと考える。

（注）・　上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

６　附帯事項等に対する履行状況等

区　　分	附　帯　事　項　等	履　行　状　況	今後の の実施計画
認　可　時 （令和３年）	特になし		
設置計画履行状況 調　査　結　果 （令和４年）	該当なし		
設置計画履行状況 調　査　結　果 （令和５年）	該当なし		

（注）・　「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）　と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・　認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

【令和５年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和５年度報告書の記載内容を転記し文末に「（５）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（６）」と記載してください。

【令和５年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和５年度報告書の記載内容を転記し文末に「（５）（６）」と記載してください。

【令和６年度から新たに調査対象となった学科等又は令和５年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（６）」と記載してください。

・　「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

・　「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

７　その他全般的事項

＜工学研究科　先端工学専攻＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	該当なし

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

学部及び大学院における教育方法改善に係る調査・研究、企画及び実践等を通じ技術者教育の総合的な推進を図るために、教育方法開発センターを設置している。

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

10数名で構成される教育方法開発センター会議を年に４～５回開催している。

ｃ　委員会の審議事項等

１　授業及び研究指導の内容又は方法の改善を図るための組織的な研修及び研究に関すること。
２　教育効果測定の方法改善及び分析に関すること。
３　共通教育と専門教育の教育方法の連携に関すること。
４　その他実践的な技術者教育の総合的な計画及び推進に関すること。

②　実施状況

ａ　実施内容

記入例）

・　新任教員のためのＦＤ研修会
・　ＦＤ講演会及び授業スキルアップ研修会
・　公開授業及び討論会
・　授業アンケート

ｂ　実施方法

１　教育方法開発センターで企画立案し、教育方法開発センターを主体に組織的に実施している。
２　ＦＤ講演会及び授業スキルアップ研修会について、内容等を教育方法開発センターで企画立案し、学内講師または外部講師により実施している。
３　公開する授業を教育方法開発センターが選定して公開授業を実施し、終了後に授業を実施した教員と授業を参観した教員間でディスカッションを実施している。
４　学生に対する授業アンケートを実施し、教育方法開発センターにおいて、アンケート結果を集計・分析して、授業担当教員にフィードバックしている。

ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）

１　新任教員ＦＤ研修会は、年１回４月上旬に実施し、原則新任教員は全員参加としている。
２　ＦＤ講演会及び授業スキルアップ研修会は、年に７～１０回実施し、受講希望者が受講している。
３　公開授業は、年に２回程度実施している。１０名程度の参加状況である。
４　授業アンケートは、１学期と２学期に各１回実施している。

ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

授業アンケート結果を教員にフィードバックして、教員個々の授業改善のために活用できるようにするとともに、それに対する教員アンケートを実施し、教員の授業改善への意識づけや授業アンケートに対する意見・要望を把握するなど、組織的に取り組んでいる。

③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況

ａ　実施の有無及び実施時期

博士後期課程の学生に対しては、実施していない。

ｂ　教員や学生への公開状況、方法等

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

① 体制

a 委員会の設置状況

（5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。）

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

c 委員会の審議事項等

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

記入例）

・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

（4） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
設置の趣旨・目的を達成するように計画通り実施している。
引き続き、設置の趣旨・目的に沿って、教育・研究の水準の向上に取り組んでいく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期
令和６年度中公表予定

b 公表方法
・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画
・令和７年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（5） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和６年度）

a 公表予定の有無 〔 有 ・ 無 〕

≪ａで「有」の場合≫
b 公表（予定）時期 〔 調査結果公表後１ヶ月以内 ・ 公表後２～３ヶ月以内 ・ 公表後３ヶ月以降 〕
c 公表方法 〔 ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ） 〕

≪ａで公表「無」の場合≫
d 公表しない理由 〔 〕

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。